（様式１）

校　種	小　・　(中) どちらかに○	学校番号	１０	学校名	宇都宮市立清原中学校

令和８年度　学校経営計画

１　教育目標

（１）基本目標

①活力ある生徒　　②よく考え，創造する生徒　　③豊かな心を持ち，思いやりのある生徒

④たくましく未来を切り拓く生徒

（２）具体目標（具体的な児童生徒像など）

①頑張る人　　②考える人　　③思いやりのある人　　④挑戦する人

２　学校経営の理念

豊かな心と健やかな身体をもち，社会の変化に主体的に関われる能力や創造力を培い，自らの向上とより良い社会の発展を目指し，国際社会に生きる人間性豊かでたくましく生きる生徒を育成する。

３　学校経営の方針

（１）教職員の和を基調とし，「教師が変われば，生徒も変わる」を信条に，師弟同行の実践を踏まえ，「生徒を前面に出し，見守り・見届ける」生徒指導・支援の充実を図り，望ましい人間関係の育成に努める。

（２）「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を図り，考え，表現する学び合い活動や焦点化した振り返り活動を取り入れるなど，生徒一人一人の確かな学力の向上に努める。

（３）緑に恵まれた「清原の杜」の環境を活かし，思いやりや助け合う心を育て，特色ある学校づくりに努める。

（４）生徒理解を基盤に，道徳教育・人権教育・発達段階に応じた教育相談の充実と各教科，総合的な学習の時間，特別活動等の特質に応じた指導の深化を図り，生徒の活力や豊かな人間性・社会性の育成に努める。

（５）一人一人の生徒が自己の特性について理解を深め，進路に関する情報を収集・活用し自らの生き方を探求するとともに，進路の選択・決定ができるよう，学校，家庭及び地域社会との連携を密にしながら，指導・支援に努める。

（６）さくら連絡網や学校ホームページを効果的に活用し，積極的な情報発信に努める。家庭や地域社会等との連携を一層深めるとともに，地域から信頼される開かれた学校づくりを推進する。

（７）教育公務員としての服務規律の厳正やコンプライアンスの徹底に努める。

（８）教職員の働き方改革の推進に向けて，同僚性を高め，生徒と向き合う時間の確保及び就労時間の削減のために，日課の工夫やＩＣＴを活用した業務の効率化や勤務時間の適正化を図る。

［清原地域学校園教育ビジョン］

自己を見つめ，自己のよさを生かした『夢』の実現に向けて主体的に取り組む児童生徒の育成

～人や地域との豊かなかかわりを通して～

４　教育課程編成の方針

本校教育目標を達成するため，地域や学校の実態及び生徒の心身の発達の段階と特性等を十分考慮し，知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな生徒の育成が図れるよう各教科等の指導内容，指導形態，時数等の相互の関連を考慮し，教育課程を編成する。

その際，学力の基礎・基本の定着，心の教育，健康安全の確保，地域とともにある学校づくりに留意する。

５　今年度の重点目標（「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○）

（１）学校運営　～職場は明るく楽しく　仕事は厳しく誠実に～（職場の和を大切に）

・**「笑顔と活力あふれる学校づくり」**の推進 ⇒ 学校は全ての子供たちの成長の場・全ての教職員のやりがいの場

・「社会に開かれた教育課程」の理念に基づいた**「地域とともにある学校づくり」**の推進

・ゆとりをもった計画立案，共通理解や教育活動の精選による生徒と向き合う時間の確保及び就労時間の削減

＊学校スローガン　『　ＧＯ　ＡＬＬ　ＯＵＴ　～　一生懸命はかっこいい　～　』

どんな状況にも負けず目標達成に向けて一生懸命頑張ってほしい。そして，授業や学校行事，部活動などを通して，その頑張る姿こそがかっこいいと自他ともに認め合い，学校生活でしか味わうことのできない感動に出会いながら，ともに成長してほしい。

（２）学習指導

・基礎的・基本的な「知識及び技能」の確実な定着，「思考力,判断力,表現力等」「学びに向かう力,人間性等」の育成

・宇都宮モデル（はっきり，じっくり，すっきり）やICT（1人1台端末を含む）を効果的に活用した授業の質的向上の推進

・学習活動に自主的・主体的に取り組み，他者との対話を通して，自らの学びを深めることができる生徒の育成

（３）児童生徒指導

・人権尊重を大切にした「生徒を前面に出し，見守り・見届ける」生徒指導・支援の充実

（努力を）認めて→（達成状況を）褒めて→（次に向けて）励ましての実践 ＝ 自己肯定感や自己有用感の向上

・規範意識を高め，思いやりをもち，認め合い，助け合いながら良好な人間関係を築ける生徒の育成
○ふわふわ言葉（やさしい言葉）の推進・ちくちく言葉（人を傷つける言葉）の禁止
合言葉:「明るく　優しく　丁寧に」生徒に接していきましょう。「明るく　元気に　前向きに」仕事に取り組みましょう。

（４）健康（体力・保健・食育・安全）
・自らの命を守り抜くための危機予測・回避能力の育成（安全教育・防災教育・交通安全指導の充実）
○健康教育及び安全教育を推進することによる，心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成
・感染症予防の徹底と望ましい食習慣の定着（食に関する指導の充実と自己管理能力の育成）

６　学習指導，児童生徒指導，健康（体力・保健・食育・安全）に関する取組

※　様式２～４参照

７　特色ある学校づくり等に関する取組

（１）育てたい資質・能力
①社会の変化に主体的に関わり，自己の生き方を考える力（たくましい心・やり抜く心）
②自らの向上とよりよい社会の発展を目指し，粘り強く解決策を導き出す力や想像力

（２）具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」に関する取組には文頭に◇）
＝地域の特色を生かした取組の推進＝
①　各教科，道徳科，総合的な学習の時間及び特別活動を関連付けたカリキュラム・マネジメントの充実
・教員の授業力向上「一人一授業の実践及び(宇都宮モデル：はっきり・じっくり・すっきり)の指導法の研究」
・ＩＣＴを効果的に活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体化の推進とＯＪＴが機能した授業力向上月間
・学力向上のための家庭学習の習慣化とその質の向上を図る取組の継続(学習時間の確保・自主学習ノートの活用)
・温かみのある環境の中で，互いのよさを生かしながら協働して課題解決に取り組む態度の育成
・地域人材ボランティアによる「授業支援」「学校支援」の充実
◇校内の自然環境「清原の杜」を生かした各教科の授業及び生徒会各種委員会活動の充実
②環境緑化・美化活動の推進　＊地域協議会との連携・取組の推進
◇中庭を活用した農園活動，草花栽培活動や校内クリーン活動（落ち葉掃き），地域清掃活動の実施
◇「清原の杜」を活用した学習活動の実施
③交流活動の推進
・小学校との合同の活動及び地域行事への積極的な参加（学校園一斉挨拶運動，地域貢献ボランティア活動等）
・外部人材を招いての講演会等の実施（キャリア教育の充実）
④小中一貫教育の研究・推進
・各教科等における系統的な資質・能力向上に向けた研究の推進（要請訪問等の相互参観・全体及び各部会研修会）
・人や地域とのかかわりを生かした特色ある学校づくりに向けた研究の推進（キャンプ・ボランティア活動参加）

８　本市の重点施策・事業との関連

（１）地域とともにある学校づくり（「魅力ある学校づくり地域協議会」との連携・協働を含む）
①基本的考え　**本校の教育資源や地域の教育力を活用し，４つの目指す生徒像の具現化に向け「１００年目の清原中を見据えた」教育活動の推進を図る。**
②主な取組　・学校支援ボランティアによる学校環境の整備（落ち葉清掃，こも巻き・こも外し，除草作業等）
・地域未来会議の充実　・積極的な情報発信（ホームページ・学校通信・さくら連絡網等の活用）
・土曜授業，オープンスクールの実施　・地域行事へのボランティア参加

（２）小中一貫教育・地域学校園
①基本的考え　人や地域との豊かなかかわりを通して，夢の実現に向けて主体的に取り組む児童生徒の育成を目指す。
②主な取組　・各部会の内容・方法の改善・充実　・自己の成長を実感できる小中合同の取組の工夫

（３）不登校対策
①基本的考え　新たな不登校生徒をうまないための不登校傾向生徒への組織的対応の充実を図る。
②主な取組　・ＷＥＢＱＵの活用，居がいのある学級経営　・不登校傾向の生徒，保護者との教育相談の充実
・教育支援教室の効果的な活用と教室復帰に向けた支援の充実（ＳＣ・支援業務と学級担任の連携等）
・教育相談部会での生徒の状況に応じた支援の充実　・ＩＣＴを活用した個に応じた支援

（４）ＧＩＧＡスクール構想
①基本的考え　教材やＩＣＴ（１人１台端末など）を効果的に活用しながら授業を充実させ，学習内容の確実な定着や理解の深化を図る。
②主な取組　・１人１台端末（タブレット）の日常的な活用及び授業での効果的な活用
・組織的，計画的なデジタルシティズンシップ教育の推進（ネットトラブル防止等）

（５）宇都宮学
①基本的考え　総合的な学習の時間に「宇都宮学」の学習を位置付け，地域の教育資源や資料等を活用して，郷土への愛情を育む学習を推進する。
②主な取組　・「宇都宮学」を他の教育活動と効果的に関連付けるカリキュラム・マネジメントの充実